



## 男性の育児休職を考える

2021年6月に育児・介護

休業法が改正されたことで注目  
されている男性の育児休職（2  
022年4月より順次施行）。

19年度5・88%→2020年  
度12・5%と、増加しています。  
そこで今回は、男性の育児休  
職（以下、育休）の現状をご紹  
介します！

### ・・・・・クラボウの男性育児休職制度・・・・・

子が1歳に達するまで取得可能

（父母ともに取得する場合は、1歳2ヶ月まで延長可能）

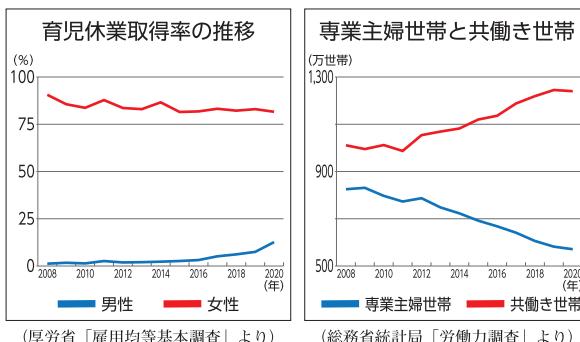
- 保育所に入所できなかった等の特別な事情がある場合は、最長で子が2歳に達するまで延長可能。
- 1日単位で取得可能。※取得する1ヶ月前までに要申請
- 初回取得が子の出生日から8週間以内の場合は、期間中の再取得が可能。

※その他育児短時間勤務・子の看護休暇等各種育児支援制度が利用可能です。（もっと知りたいという方はインターネットに掲載の「制度活用ハンドブック」をご覧ください）

※詳細は人事課または各事業所総務課にお問い合わせください。

### 日本の男性育休事情

女性の社会進出が進み、日本の共働き世帯は専業主婦世帯の約2・2倍という時代にあっても、日本の育休取得率は男性12・65%、女性81・6%（2020年）と男女間で大きな差があります。この根底には「女性は家で子育て、男性は仕事」という固定観念があるものと考えられます。



（厚労省「雇用均等基本調査」より）

（総務省統計局「労働力調査」より）

一方で、男性新入社員の約8割は育休を取りたいと思っています。（日本生産性本部「新入社員秋の意識調査」2017年）

それにもかかわらず「代替要員の確保で迷惑かかる」「育休を取りづらい職場の雰囲気」などが理由で、男性社員の多くが育休を取得しなかったというデータがあります。（東京都産業労働局「平成元年度東京都男女雇用平等参画状況調査結果報告書」2020年）

### 男性の育休にまつわる誤解

#### ● 育休中は収入が無くなる？

育休取得中は育児休業給付金が給与の67%支払われるのに加え、社会保険料の免除があり、手取り収入の9割程度が保障されます。（給付金は雇用保険から支払われるため、企業の直接的な金銭負担はありません）

#### ● 男性が育休を取っても家庭でできることは少ない？

新生児のおむつ替えや授乳、母親が子どもの世話をしている間の家事を男性が担当することも大切です。また、産後の妻の心身をケアすることも重要で、産後の女性の10人に1人が産後

うつを発症していることが最近明らかになっています。原因は出産直後のホルモンバランスの乱れと授乳などによる睡眠不足や生活リズムの乱れだと言われています。発症リスクのピークは産後2週間～1ヶ月と言われており、この期間に夜中の授乳と夜泣きの対応を夫が担当することは、妻の心身をケアするという観点から極めて重要です。

### 職場として心がけたいこと

育休を取得したいと申し出た男性に對して「キャリアアップをあきらめるのか？」といった発言をするなど、育児のためには育休や時短勤務などの制度を利用する男性社員に対する職場での嫌がらせはバーニティ・ハラスメントとなります。

また、日頃から業務の棚卸や進捗の共有をしておくことは、育休の申し出があつた際に慌てずに済むだけでなく、介護休職・有給休暇・リフレッシュ休暇等の取得を、「お互いさま」と許し合える、社員にとって働きやすい職場環境づくりにもつながります。